

中学校 2年 国語科

考える

書く
読む

育成したい
国語力

身近な生活や学習の中に例を取って自分の思いを豊かに伝えるとともに
作者の感じ方・考え方を読み取り、自分の思いとつなげて深める。

単元名 古典に親しむ「枕草子」

- 単元の目標**
- ・古典に親しみ、我が国の伝統文化に対する関心を深める。
 - ・四季折々の風物に寄せる昔の人のものの見方や感じ方に触れ、感性を豊かにする。
 - ・音読を通して古典の言葉の響きや調子を楽しみ、五感を磨く。

- 本時の目標**
- ・四季それぞれに対する清少納言の思いを感じ取り、整理することができる。
(読む能力)

本時の流れ

導入

季節に対する意識をもつ。
四季の中で、どの季節のどのようなところが好きかを考え、ワークシートに記入する。

展開1

「枕草子」を音読する。
範読に続いて斉読する。
指名に従って個別に音読する。
*句読点や意味の切れ目を意識しながら読む。

展開2

作者の思いを感じ取る。
「をかし」、「わろし」などの言葉に注意しながら、四季それぞれについて作者が取り上げている風物を整理し、ワークシートに記入する。
指名に従って発表し、作者が取り上げている風物を確認する。

まとめ

まとめ・次回の予告
*次回は、本時で整理した風物について、自分の思いと比較をする。

国語力育成の視点

身近な風物に対する認識を、書くことによって明確なものとし、考える力を育むことができます。
また、音読を通して古人の思いや感じ方にふれ、自分の思いと比べたりつなげたりする中で、生涯にわたって古典に親しむ態度を育てることが出来ます。

視点①

教材に入る前に、自分の好きな季節について考えます。単に四季の中から選ぶというのではなく、季節の風物に着目し、それを書き表すことによって、四季に対する自分自身の思いを客観的に認識することができます。

ワークシート

冬	秋	夏	春	季節	ワークシートの 音読を楽しもう 枕草子 二年組 番氏名
一日の内 <small>いちにちのうち</small>	一日の内 <small>いちにちのうち</small>	一日の内 <small>いちにちのうち</small>	一日の内 <small>いちにちのうち</small>	をかし <small>をかし</small>	ワークシート① 音読を楽しもう 枕草子 二年組 番氏名 *自分の一番好きな季節と、その季節の「 <small>をかし</small> 」が好きなかを考えてみよう *好きな季節は…… *好きな季節は……を箇条書きにして挙げてみよう
				わろし <small>わろし</small>	

視点②

清少納言が、四季それぞれのどのような風物に着目しているかをピックアップします。
そのとき、一日のうちのどの時間帯に思いを寄せているか、「をかし」「わろし」などの言葉の感触なども併せて学び、様々な角度から古典に親しむ態度を養うことができます。

低学年

中学年

高学年

中学前

中学後

国語

社会

数学
算数

理科

生活

外国語

活動
特別

道徳

総合的
な学習